

ニュースリリース

生成 AI を活用した、業務 DX 化に向けた基盤づくり

KONOIKE グループ「生成 AI 活用プロジェクト」を本格始動

2028年3月までに、ユースケース件数12件以上を目指す

鴻池運輸株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池 運輸)は、業務プロセスのデジタル化やデータ活用に向けた生成 AI の展開と、AI ガバナンスや インフラ基盤の構築を推進する「生成 AI 活用プロジェクト」を本格始動します。

■発足の背景・目的

当プロジェクトは、業務プロセスのデジタル化やデータ化による業務効率化を通じて、労働力不足の解消や働き方改革を実現し、従業員の生産性とウェルビーイングを向上させることを目的に、鴻池運輸 ICT 推進本部 デジタルトランスフォーメーション推進部が 2024 年 12 月に発足。インフラ構築、ガイドライン整備等の AI ツールの活用基盤づくりをはじめ、生成 AI 活用の概念検証(PoC)、生成 AI ツールの選定と導入・活用の推進、AI 人材の育成等を推進してきました。

■プロジェクト概要

- ① AI 活用の基盤づくり
- ・全社向け生成 AI 基盤の一つとして、自社クラウド上にセキュアな開発環境を構築
- ・最新の知見を取り入れた AI ガバナンス体制の強化(2025 年 6 月に一般社団法人「AI ガバナンス協会」に加入)
- ・生成 AI の活用ニーズに応じたガイドラインの策定
- ② AI 活用に向けた研修の実施
- ・KONOIKE グループ全社員、経営層を対象にした AI 活用研修の実施
- ③ アンバサダープログラムの開始
- ・AI プラットフォームを活用した、ハンズオン^{※1}型の教育で AI 人材を育成
- ・自職場に AI 活用の浸透を促せる人材を、「AI アンバサダー」として認定 ※1 学習者が、実際の現場で、自ら手を動かして体験しながら学ぶ実践的な学習方法
- ④ 個別ユースケース開発
- ・定型資料作成自動化やコーポレート部門向け FAQ チャットボットなどを開発
- ■外部企業による経営層向け AI 活用研修



■鴻池運輸 執行役員 ICT推進本部本部長 兼 デジタルトランスフォーメーション推進部長 佐藤 雅哉 コメント

生成 AI は、業務のあり方を根本から変える可能性を秘めています。当社は、生成 AI の急速な進展を踏まえ、2024 年 12 月に「生成 AI 活用プロジェクト」を始動いたしました。

本プロジェクトは、人材不足の解消および業務生産性の向上といった経営課題への対応を目的としており、ガバナンスと倫理的配慮を重視したセキュアな環境のもと、生成 AI の利活用を推進しております。単に業務を AI に代替させるのではなく、「人」を中心に据えた業務変革を志向しており、技術と人の融合によって、当社が大切にする"人と絆"の価値を守りながら、KONOIKE グループの価値創造に貢献してまいります。

■今後の方針・展開

アンバサダープログラムにより現場主体で利活用のサイクルを回すことで、内製チームを中心とした生成 AI 活用の浸透を図るとともに、さらなる AI 活用のガバナンス強化にも注力していきます。 2028 年 3 月期までの数値目標は、生成 AI を活用したユースケース数は 12 件以上です。

KONOIKE グループでは、2030 年ビジョンで「技術で、人が、高みを目指す」を掲げ、最新技術と現場で培われてきた職人の技術を掛け合わせ、「現場のあり方」を進化させることを目指しています。当プロジェクトを通じて、企業競争力の強化と、従業員の生産性とウェルビーイングの向上に、引き続き取り組んでまいります。

■鴻池運輸株式会社の概要(https://www.konoike.net/)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員
	※東証プライム市場		鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945(昭和20)年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名(連結)
			※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円(連結)	営業利益	21,385百万円(連結)
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連/定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、		
	生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

[※]資本金、売上高、営業利益、従業員数:2025年3月31日現在

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、刀根、葭谷 tel:03-3575-5753